

イーストウエスト、自社工場「新横浜ラボラトリー」で使う電力を 「100%再生可能エネルギー」へ転換。

電力利用によるCO₂排出量はゼロへ。年間で約50トンの排出削減効果。

2022.02.17

株式会社イーストウエスト

株式会社イーストウエスト(本社:東京都目黒区/代表取締役:佐藤元彦/広告に関わるビジュアル制作及びプロモーション業 ※以下イーストウエスト)は、2022年2月17日より、自社の製造拠点である神奈川県横浜市の新横浜ラボラトリーを「100%再生可能エネルギー」へ転換したことをお知らせいたします。

「CO₂排出係数ゼロ」の電力へと切り替えることで、新横浜ラボラトリーの操業により排出される温室効果ガスを、CO₂換算で年間約50トン削減いたします。

■ 取り組み

脱炭素社会実現への取り組みが急がれる中、イーストウエストは、自社の製品・サービスの製造と提供を通して排出される温室効果ガスを実効的に削減することで、社会的責任の一端を果たして参ります。今後、新横浜ラボラトリーを稼働する電力は、横浜みなとみらいの先、瑞穂ふ頭に建つ風力発電所「ハマウィング」から供給されます*。地元横浜に吹く風のパワーを利用し、よりクリーンな製品をお客様にお届けします。

イーストウエストは、今後さらに自社操業による温室効果ガス排出ゼロを目指すとともに、サステイナブルな製品・サービスを提供することで、脱炭素社会の実現、社会の持続可能な発展に貢献して参ります。

発電事業者:横浜市

発電設備:横浜市風力発電所 ハマウィング

*「株式会社UPDATER」のブロックチェーン技術を活用したP2P電力トラッキングシステムを利用することで実現したものです。電力トラッキングを通じて、発電所を特定した電力供給を実施。30分ごとに発電量と需要量をマッチングし、取引として約定しています。

※ 使用する電力は、国際的な基準に準ずる再生可能エネルギーです。

※ 発電量が不十分な場合、別の再生可能エネルギー発電所の電気で補填されます。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

